



# 学校だより

平成 30 年 6 月 29 日

No.4 7 月号

横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>

## 感謝の気持ち

校長 荒井 健

「校長先生は、どうしていつもニコニコしているんですか」

ある日、校内を回っていた時に、1年生の教室で一人の子からかけてもらった言葉です。

これは、私にとって最高の褒め言葉です。こんな褒め言葉をかけてもらい、とても幸せな気持ちになりました。

学校を取り巻く昨今の様々な情勢から、笑顔ばかりではいられないことも多い日々ですが、本校の子どもたちの笑顔やがんばりを見ていると、悩みも忘れてこちらも自然と笑顔になってしまいます。そんな素晴らしい子どもたちに、日々感謝の気持ちでいっぱいです。

「本当にありがとうございます！」

さて、昨年のことですが、「ディズニー流 人材育成」という演題の講演会を聴かせていただく機会がありました。

講演の中で一番心に残ったのは、次のようなお話です。

ディズニーランドには、清掃のためのスタッフが大勢いる。しかし、園内にはそれほど多くのごみが落ちているわけではない。では、なぜ清掃スタッフは、あんなに生き生きと仕事ができるのか。



実は、ディズニーランドの清掃スタッフは、清掃をしながら園内を回り、ゲストからたびたび声をかけられ、いろいろな案内をしている。一日 150~200 回ゲストと会話をするが、会話の最後には必ずと言っていいほどゲストから『ありがとう』と言われる。この一言で自己有用感を得て、生き生きと仕事に取り組むことができる。



『相互ありがとう』の場を創ることが大切である。

本校においても、「相互ありがとう」の場を創造していければ、さらに自己有用感、自己肯定感が高められることと思います。

そのために、まずは自分から、挨拶もありがとうの一言も、率先して伝えていこうと思っています。

今後とも、本校の教育活動へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

